



# 北村 あや子 区政ニュース

## 区議会6月会議が始まります(6月24日～7月9日)

区議会6月会議が6月24日から開かれます。区長提案の議案は条例改正など11件(表)のほか、計16件。

さらに、シルバーパス助成の補正予算が追加提案される予定です。

何といても異常な物価高騰から区民の命と暮らしを守るため、緊急対策が区に求められています。

その内容などご紹介します。ご意見をお寄せください  
**都内で保育料が完全無償化**

都が9月から、0～2歳の第1子の保育料無償化を行うことを受け、区



の条例を改正します。都内ではすべての子どもの保育料が無料になります。ほかに、「誰でも通園」の開始などもあります。

### 特養グリーンハイム荒川を一時移転

大規模改修に伴い、区立特養グリーンハイム荒川を8月から台東区に一時移転。

日本共産党荒川区議団の本会議質問は齊藤区議、横山区議が行います。

本会議、委員会の傍聴もぜひお越しください。



### 【6月会議の案件】

総務 企画	一般会計補正予算(第2回)	▷ 補正額：7621万円 ・保育施設等へ物価高騰対策として補助を実施 ・0～2歳の第1子の保育料無償化(都事業)
	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正	▷ 子育て中の職員に対し、仕事と育児の両立支援の実施意向を確認するよう明記する
	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	▷ 部分休業の取得パターン見直しと対象拡大
	児童防災キャップの購入	▷ 小学生児童防災キャップ 9,140個の購入契約(契約金額：4102万320円)
	包括外部監査契約の締結	▷ 区の財務等に関して第三者による監査を実施(契約金額の上限：841万8,300円)
文教・子育て	乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例	▷ 「こども誰でも通園制度」開始にともない、基準を定める
	保育の必要性の認定基準等に関する条例の一部改正	▷ 子育てに関する給付等において、保護者の虚偽報告があった場合などの過料の対象を拡大
	保育所保育料に関する条例の一部改正	▷ 0～2歳の第1子の保育料を無料とする
福祉・区民	幼稚園教員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正	▷ 「職員の～」と内容同じ
	区域外における公の施設の設置に関する協議について	▷ 建物の大規模改修にともない、グリーンハイム荒川を台東区へ一時移転する
	区立特養ホーム条例の一部改正	▷ グリーンハイム荒川の位置と定員を変更

### 【荒川区議会6月会議日程】

- 6月24日(火) 9:30～全員協議会 10:00～本会議(各党質問)
- 25日(水) 10:00～本会議(各党質問)
- 30日(月) 10:00～総務企画委員会、福祉・区民生活委員会
- 7月1日(火) 10:00～文教・子育て支援委員会、建設環境委員会
- 9日(水) 9:30～全員協議会 10:00～本会議



# シルバーパス利用者(課税)に区独自補助実施へ 「高齢者外出促進・支援の取り組み」として

6月9日の福祉・区民委員会で、「高齢者の健康づくりのための外出促進、外出支援のとりくみについて」の報告がありました。区は、フレイル予防の「社会参加」「運動」「栄養(食)」のうち「外出支援が特に重要」として支援策を打ち出しました。

## 外出手段の支援でシルバーパス購入費補助



70歳以上の住民税課税者にシルバーパス購入費助成を行うと表明。24日開会の区議会6月会議で審議予定ですが、年

度途中の突然の提案に疑問の声も。

シルバーパスは都の事業で、元々は無料の「敬老乗車証」でした。ところが79年に所得制限を導入、名称も「老人パス(のちにシルバーパス)」に変更。さらに2000年からは自己負担額を非課税者1,000円・課税者20,510円に。現在、シルバーパス利用者のうち課税は約1割となっています。

都議会では共産党都議団が度々シルバーパス値下げの条例提案を行ってきました(2017年以降だけで5回)。ようやく東京都は今年10月から20,510円を12,000円に引き下げること。

区はこれを受け、さらに70歳以上の希望者全員が1,000円で取得できるよう、差額11,000円の助成を行う補正予算5400万円を、6月会議に提案することを予定しています。



## 街の声

\*小台橋たもとに、配膳代のテーブルのようなものが不法投棄されている(画像)。

➡以前から何度となく不法投棄が確認されている場所です。人目が少なく捨てやすいのか…。区を介して東京都の管轄部署に連絡をし、すでに撤去されました。「不法投棄は犯罪です」という表示をするなど、さらなる対策を求めました。



日時: 7月18日(金) 18:30~20:00

TEL&FAX: 03-3894-6668 要予約

会場: 北村あや子事務所(西尾久2-4-8 1階)

日々の生活、仕事、相続・・・

ひとりで悩まずにまずは相談を。生活相談はいつでもどうぞ。

## 日本共産党荒川区議団

シルバーパスの負担軽減を提案・要求 議会での追求と住民の声で区政が動きました

「少しの違いで課税となり購入を諦めた」という方が多くいらっしゃいました。本来は東京都で行うべきものですが、共産党区議団は5000円パスの条例提案をしてきました。荒川区は、これまで「都に負担軽減も求めない、区の独自補助も考えない」と答弁してきましたが、住民の切実な声と結んだ議会での追求などが力となって、やっと動きました。

### 日本共産党区議団のシルバーパス負担軽減条例提案

☆課税者20510円に区が補助し負担を軽減する

2009年2月 条例提案

2010年2月 条例提案

2018年2月 条例提案

2020年2月 条例提案

## 外出支援というなら「地域公共交通」計画具体化を

その他、令和あらかわ病院の無料巡回バスや介護事業所の送迎車活用など検討するとしています。しかし本当に利用者のニーズに合っているのか、一円の運行補助もなしで進めるのか…など不明なことだらけです。やはり、実態調査など一切やらずに、「安上がり」で済まそうという発想にしか見えません。

外出支援というならコミュニティバスも含めた「地域公共交通計画」策定に触れるべきです。外出支援は大事です。だからこそ高齢になっても、障害があっても誰もが自由に移動できる「魅力あふれるまち荒川」に向けた取組こそ急がれます。

